



魅惑の やきもの

海の道むなかた館には、縄文土器や弥生土器が展示してあります。「ああこれが土器か、ふーん」こんな感想だけを抱いて、通り過ぎてはいけません。実は土器には、面白い魅力が隠されているのです！今回は、土器をおもしろく見る手引きを伝授します。

そもそも土器とは

考古学者の多くは、研究を始めるときに、まずその時代の土器を勉強します。なぜかという、土器は最も小刻みな時間の変化を示す遺物の一つだからです。土器は壊れやすいため、日常的に作られていました。段々と変化していく特徴を捉え、順に並べていくことで、土器が年代のものさしになり得ます。つまり、ある遺物が土器と一緒に埋められていた場合、その土器を見ることで、遺物・遺構がどの時期の物なのか判明するのです。

また、土器は日常的に作られるからこそ、その時代の文化や伝統をよく反映している遺物の一つでもあります。どの器種が作られるのか、どの文様が作り、どう考えて取捨選択していった

縄文土器の魅力と、弥生土器の魅力

日本が世界に誇る、世界最古の土器と称される縄文土器は、文字通り、縄を土器の表面で回転させ、そこに押印された、さまざまな種類の縄目文様によって飾られているのが特徴です。しかし、中には縄文のな

い縄文土器もあります。たとえば縄文がなくても、それは粘土の帯をさまざまな形に張り合わせることで、躍動感あふれる器形となり、見る者の心を揺さぶるのが特徴です。海の道むなかた館でも、鐘崎(上八)

貝塚から出土した鐘崎式土器の破片に、縄文人の積極的な自己主張を垣間見ることが出来ます。弥生土器の魅力は、何となくもその均整のとれた形と、すっきりとした文様が挙げられます。なぜこのスタイルになったかという、弥生時代の人々が、第一に使いやすさ、つまり機能美を追求したからです。彼らは、使いやすさを重視

し、薄くシンプルな仕上げようとする傍ら、ものを貯蔵するための壺、食物を盛り付けの高坏(たかつき)にさりげなく、時に大胆に意匠を凝らしました。

実際に土器を見てみよう！

おすすめの土器を1つ紹介します。大井三倉遺跡から出土した土器を見ていきましょう。これは壺という器種で、物を貯蔵するために弥生時代から導入された土器です。まず、胴部を巡っている

見た目はシンプルですが、よく見るとかなり凝ったつくりをしている、そのギャップに驚かされるのが、弥生土器の魅力なのだと考えます。ちよつと土器を見る目が変わったでしょうか？

「本当かな？」と思ったら、ぜひ海の道むなかた館に来て、確かめてみてください。みなさんが土器の魅力に気づきますように。(文化財職員・田子森千子)



シンプルな見た目ながら魅力がたくさん詰まった弥生土器



問い合わせ先 郷土文化課 ☎(62) 2600

夏休みももうすぐ終わり…

おすすめ長編児童文学



あと2週間ほどで夏休みも終わり。新学期が始まってしまうと、なかなか長い物語は手に取りにくいのではないのでしょうか。ぜひ、夏休み中に挑戦してほしい児童文学を紹介します。

▽『チビ竜と魔法の実』 (『シノダ!』シリーズ第1巻) 富安陽子 著/偕成社



ごくふつうの一家に見える信田(シノダ)家。実はママの正体はキツネでした。キツネの血を引く3人の子どもの活躍を描きます。現在8巻、以下続巻。

▽『獣(けもの)の奏者(そうじゃ)』 上橋菜穂子 著/講談社



本屋大賞受賞作『鹿の王』がおもしろかったという人に、次におすすめしたい同著者の物語。王獣と呼ばれる野生の獣の医術師を目指す、少女エリンの姿を描いています。外伝も含めて全5巻。



▽『クロニクル千古の闇1 オオカミ族の少年』

ミシェル・ペイヴァー 著/評論社 紀元前4千年前の太古の森を舞台に、特殊な能力を持った少年トラクとオオカミの冒険を描いた作品。先史時代の綿密な時代考証に基づく、リアルな描写にも注目です。

問い合わせ先 図書課 ☎(34)2263

医王院 宗像聖地霊園 宗像市認可霊園 宗像大社高宮祭場横

当霊園は宗旨、宗派を一切問いません。承継者がいない方でも安心して申し込みます。

●所在地:福岡県宗像市田島2211番地 ●交通:西鉄・宗像大社前バス停徒歩10分 ●経営許可番号:18宗環第86号

お申し込みお問い合わせは ☎0940-62-1566

自然に囲まれた閑静な聖地で永遠の安らぎを

墓地代(永代使用料)1区画

1.8㎡	2.35㎡	3.3㎡
144,000円	188,000円	264,000円

※表示は管理費抜きの価格です。

案内図

宗像大社 本殿 高宮祭場 医王院 宗像聖地霊園